

大学生で社会起業家になった理由

講師

松本 浩美 氏



2004年、12歳で大阪・釜ヶ崎を初めて訪れ、ホームレス問題を知る。以降、日本の貧困問題について関心を持つようになる。大学で社会起業を学ぶ傍らHomedoorの活動に参加するようになる。2012年秋、Homedoor理事兼事務局長に就任。関西学院大学人間福祉学部社会起業学科卒業。1992年大阪市生まれ。

認定NPO法人Homedoor とは…

「ホームレス状態を生み出さない日本の社会構造をつくる」ことを目指し、2010年に19歳の大学生らによって設立された。「人生というホームからの最後の転落防止柵」「誰もがただいまと帰ることのできる温かいホーム(=居場所)への入り口」の役割を担う団体に、との思いが込められている。

7月19日(金) 15:00~16:30

朝倉キャンパス総合研究棟 会議室1 (2F)

定員:80名

要申込み、参加無料

本講座は学生への教育を主な目的としています。学部学年問わず多くの学生の参加を推奨します。また、一般の参加も受け付けます。

【主催】高知大学地域協働学部「地域協働教育推進会議」

【お問い合わせ先】

国立大学法人高知大学総務部総務課地域協働事務室
〒780-8520 高知市曙町二丁目5-1
TEL:088-888-8042 E-mail:ks52@kochi-u.ac.jp